

1 2014 年度事業報告

自 2014 年 7 月 1 日 至 2015 年 6 月 30 日

【真宗保育理念】 「本願に生き、ともに育ちあう保育」

【総合テーマ】 「ともに生き ともに育ちあう保育を実践しよう」

【事業総括】

2014 年度は、真宗保育理念「本願に生き、ともに育ちあう保育」、総合テーマ「ともに生き ともに育ちあう保育を実践しよう」のもと、公益社団法人として3年目の活動となった。従来からの施策の継続を柱に、保育者としての資質向上を目指し、わが国の「子育て」の充実に寄与できるよう事業に取り組んだ。

2015 年 4 月からの「子ども・子育て支援新制度」が直面する時期でもあったことから、幼稚園、保育園、認定こども園すべてが加盟している協会の特徴を生かし、新制度においても真宗保育の実践が後退することのないよう、情報交換、意見交換を積極的に行った。

また、編集作業を重ねてきた「真宗保育カリキュラム」の VOL. 2（報恩講、成道会、涅槃会）を発行した。VOL. 1 と統一されたバインダー形式によって使用者による加除が可能になっており、職員ミーティングでの活用を想定した「行事の事前・事後の取り組みシート」を配置するなど、従来から年間行事として重要に位置付けられてきた仏教行事が、さらに日常の保育と密接にかかわりのある機会となるよう具体的な活用を提案した。

2014 年度の重点施策に関する活動は以下のとおりである。

① 「保育心理士」の更なる普及にむけた取り組み

「保育心理士」の商標登録（2013 年 10 月 25 日登録第 5628531 号）に続いて、「保育心理学会」（仮称）の設立をめざした関係学事施設との連携をすすめた。

また、幼児教育や保育について先端的に取り組む研究会等からの情報を収集し、「保育心理」の課題への取り組みにさらなる深まりと広がりが生まれるよう協議を継続した。

② 研修テーマ「誕生」への取り組み

研修テーマ「誕生」を深める取り組みとして、園行事の「誕生会」に焦点を当て諸研修を実施した。並行して、テーマ「誕生」の総括をすすめるとともに、総括を踏まえた新テーマの設定の準備を行った。

また、昨年度、研修テーマ「誕生」を題材とし公募から開始した第 1 期こどものうた事業（1 期 2 年間で 5 期 10 年継続の計画）ではできるだけ多くの趣旨賛同者、協会関係者にかかわっていただく形を生み出しながら、「この星に生まれたわたし」「いのちのともだち」「笑顔の誕生日」の 3 曲を CD 化、楽譜化した。日々の保育の中で子どもたちが口ずさみ、歌い継がれていくような存在のうたをめざして、各支部研修等を通して普及に努めた。

③ 新制度開始に向けた情報提供等の取り組み

別院が運営主体であるなど、宗派との関係が深い加盟園を重点に、新制度や保育内容に関する情報を提供できる仕組みを構築するため、運営責任者との情報交換を行った。

I 幼児教育、保育内容充実向上事業（公益目的事業）

I-1 調査研究事業

「(1) 真宗教学の視点から保育学全般を研究する基礎研究」と「(2) 保育現場の子どもの発達を研究する臨床研究」に分け、真宗保育に関する調査研究を行った。

この研究結果を、協会の頒布事業、研修事業、資格認定事業に反映し、各事業の論理的な整合性を図った。

(1) 基礎研究

① 「真宗保育理念構築会議」「真宗保育研究所会議」の開催

諸研究機関並びに学識研究者とともに、真宗保育における課題、保育原理、カリキュラムについて学術的アプローチをおこない、体系を整え、保育、子育てにかかわる人々への普及を促進する事を目的に「真宗保育理念構築会議」「真宗保育研究所会議」を引き続き開催した。

今年度は2014年9月『真宗保育カリキュラム vol.2』を発刊し、引き続きvol.3の編集につとめた。

『真宗保育カリキュラム vol.2』

発行部数：2,000部

内容：仏教行事カリキュラム（報恩講・成道会・涅槃会）

価格：1,000円（送料別・税込）

【真宗保育理念構築会議】会場：大谷大学

2014年7月2日（水）、12月18日（木）、2015年2月25日（水）、3月27日（金）、5月1日（金）、6月26日（金）

【真宗保育研究所会議】会場：真宗大谷派宗務所

2014年7月17日（木）

② 「真宗保育研究会」への参画

真宗大谷派学校連合会大学部会による「真宗保育研究会」に、当協会の担当者及び研究所員が参画し、研究会の運営と内容の探求に努めた。

期 間 2015年1月29日（木）～30日（金）

テーマ 真宗保育を考える ―新制度と幼児教育―

講 師 国吉栄氏（白百合女子大学非常勤講師）

田村晃徳氏（田尻徳風保育園園長・親鸞仏教センター嘱託研究員）

実践報告 新田結加氏（長良保育園）、浅田良江氏（伏見幼児園）

出席者 脇淵徹映、朝倉益光、古賀成麿、杉浦智見、藤兼量

(2) 臨床研究

- ① 臨床心理士会や学校心理学会などが学校現場で活躍し、かつ保育の現場に対応すべき人材の養成などを検討していることを鑑み、保育心理士の学問的根拠を明確にし、将来的に保育心理学会の設立を視野に入れた調査研究を昨年度に引き続き実施した。

その土壌育成のため第7回保育心理研究会を開催した。

・第7回保育心理研究会

期 日 2014年12月14日(日) 会場 大谷大学

講 師 佐伯 胖氏(公益社団法人信濃教育会 教育研究所所長/東京大学・青山学院大学名誉教授)

テーマ 「ともに生きる」保育

分科会

	テーマ	助言者
A	保育現場における危機管理のあり方	牧野 桂一氏
B	事例研究の持ち方	北脇 三知也氏
C	医療現場からみえてくる現代の親子関係	神原 雪子氏
D	個別支援を要する子の保育の在り方 ～子どもの姿と保護者支援～	加藤 豊弘氏

参加者 200名

- ② 保育相談及び育成指導

研究事業及び研修事業、認定事業で蓄積された技術や知識をもって、各保育施設における保護者への子育て相談及び・保育者の育成指導を行うための課題を共有するための機関誌を発行した。

I-2 教材・書籍・研究誌頒布事業

研究事業及び研修事業、認定事業の成果をもとに、ホームページやパンフレット、研修等を活用して子どもが安心して生活できる保育内容の充実を図るための教材の頒布に努めた。併せて、保育者の質の向上に資する機関紙や書籍等を頒布し、子育てに関する情報提供を行った。

また、園児絵画展への出展作品の一部で「しんしゅうこどもかれんだー」を作成し子どもたちの姿を伝えた。

(1) 保育教材の頒布

① 各教材の頒布

既存教材については前年度程度の頒布を行った。(2015. 6. 30 現在)

教材名	単価	発注数	頒布数	在庫数
合掌人形 しんらんさま	550円	0	472	432
うでわ念珠 青 子ども用	150円	2500	3499	235
うでわ念珠 青 大人用	150円	500	2078	390
うでわ念珠 ピンク 子ども用	150円	1500	1835	1738
うでわ念珠 ピンク 大人用	150円	2000	1809	2550
念珠	120円	0	629	401
念珠袋	280円	1000	1612	320
(内 念珠・念珠袋セット)	—	—	—	—
おつとめちょう	100円	0	1454	913
真宗保育者手帳	500円	0	22	199
真宗保育のカリキュラム入門	530円	0	72	600
八女ちょうちん	180円		698	—
こどもニュース7	400円	—	—	—
しんしゅうこどもかれんだー	280円	7500	7301	199
真宗保育の源流をたずねて	200円	0	2	860
真宗保育カリキュラムV o 1. 1	1500円	0	673	634
真宗保育カリキュラムV o 1. 2	1000円	2000	478	1522
こどものうた①「誕生」CD	500円	1000	718	282
2 アイヌ民族文化と子育て	280円	0	19	178
3 本当に大切なこと (一楽真)	220円	300	145	455
4 なぜ浄土なのだろうか (中川皓三郎)	240円	800	1224	369
5 いのちの教育のすすめ (田代俊孝)	240円	0	63	772
6 真宗保育の名で育てたい子ども・人間 (加藤守孝)	220円	0	53	969
7 あそび (宮城顛)	220円	0	133	1093
8 敬うとは何か (加藤祐伸)	240円	0	49	1162
9 宗祖としての親鸞聖人に会う (池田勇諦)	100円	0	85	1069
10 真宗と保育 (一楽真)	280円	0	64	857
11 いのちありがとう (真城義麿) ★	240円	1800	550	1250
12 誕生 (三明智彰氏) ★	220円	1,800	0	0
13 真宗保育をデザインする (富岡量秀氏) ★	250円	1,800	0	0

★印は新規発行ブックレット。※ブックレットNo.12.13の刊行、販売は2015年7月1日付

(2) 新教材の発行

- ① 「真宗保育カリキュラム vol.2」
発行部数：2,000部
内容：仏教行事カリキュラム（報恩講・成道会・涅槃会）
価格：1,000円（送料別・税込）
- ② こどものうた①「誕生」CD
発行部数：1,000枚
内容：「この星に生まれたわたし」
（作曲：中川ひろたか 作詞：星 知央 歌：陽香）
「いのちのともだち」
（作曲：木村雅信 作詞：轟見美智子 歌：穴澤彩佳）
「笑顔の誕生日」
（作曲：萬田一樹 作詞：工藤和久 歌：大谷保育協会京都支部研究委員）
価格：500円（送料別・税込）
- ③ 真宗保育ブックレットシリーズ
No.11『いのちありがとう』（真城義磨氏）
発行部数：1,800部
価格：240円（送料別・税込）
No.12『誕生』（三明智彰氏）
発行部数：1,800部
価格：220円（送料別・税込）※2014年度制作作業・2015年7月1日付刊行
No.13『真宗保育をデザインする』（富岡量秀氏）
発行部数：1,800部
価格：250円（送料別・税込）※2014年度制作作業・2015年7月1日付刊行

【しんしゅうこどもかれんだー作成にかかる会議】

かれんだー掲載絵画選定：2014年11月20日（木）

トリミング：2015年2月18日（水）

色校正：2015年5月22日（金）

【出版部会】会場：真宗大谷派宗務所

2014年11月11日（火）《広報部会と同時開催》

2015年6月11日（木）

Ⅱ 幼児教育、保育関係者の資質向上事業（公益目的事業）

Ⅱ-1 研修事業

研修会においては、幼児教育及び保育関係者の資質向上を目指す。参加者の経験年数に応じ、新たな視点・新たな視野を発見することにより、子どもが安心して生活できる保育の実践に望めるよう研修内容をより深める取り組みをすすめた。

特に今年度は「花まつり」に視点をおき、その意味や子どもたちと共感したり、伝えたりする内容があることを共有し、今後の行事のあり方についての再考や新たな取り組みについて確認した。

(1) 研究会・研修会事業

① 新任研修会

(趣旨) 新任職員が園に従事して持つ戸惑いや疑問を通して、保育の新たな視点を学ぶ。また、仏教行事をとおして子どもたちに伝えようとする意義を知る。

(対象) 1年目の保育者

(期間) 2014年10月24日(金)～26日(日)

(会場) 宗務所・大谷大学湖西キャンパスセミナーハウス

(テーマ) 誕生 (講師) 藤元雅文氏(大谷大学講師)

(参加者) 15名

② 第58回仏教保育大学講座事前研修会

(期間) 2014年7月15日(火)

(会場) 宗務所

(参加者) 仏教保育大学講座指導員・生活指導員

③ 第58回仏教保育大学講座(真宗十派共催・大谷派当番)

(趣旨) 誰しもが数年、保育を経験すれば自分の保育に対して限界やさまざまな悩みが生じる。それらの事柄に向かいあえるよう親鸞聖人の教えに耳を傾け、自らの保育経験を省みる。少人数のグループ討議をするなかで、保育者自身の自己発見をすることにより保育観や保育姿勢を確認し深める。

(対象) 2年目以上の保育者

(期間) 2014年8月1日(木)～4日(日)

(会場) ホテル「洛兆」・大谷大学

(講義) 尾畑文正氏(同朋大学特任教授)

(讃歌指導) 山口篤子氏(浄土真宗本願寺派総合研究所研究員)

(参加者) 118名(うち大谷派58名)

【第58回仏教保育大学講座反省会】会場：真宗大谷派宗務所

(期日) 2014年10月8日(水)

【第59回仏教保育大学講座企画検討会】会場：浄土真宗本願寺派宗務所

(期日) 2015年3月11日(水)

④ 主任・中堅保育者研修奉仕団

(趣旨) 保育を実践していくうえで、主任・中堅保育者の位置づけは非常に重要である。同朋会館を会場に、親鸞聖人の開かれた真宗の教えを聞き、真宗保育の視座を現場保育者に伝え実践していくことを確認する。

(対象) 主任・中堅保育者 (保育経験5年以上)

(期間) 2015年6月13日(土)～15日(月)

(会場) 東本願寺同朋会館

(講師) 佐賀枝夏文氏 (高倉幼稚園園長)

(テーマ) 誕生

(参加者) 8名

⑤ 表現研修会

(趣旨) 日常の保育活動(身体表現、言語表現、絵画表現など)が、人間存在の表現としてどのように展開されていくか、各々の活動の理論を聞き深め、実践をとおして体感する。

(テーマ) 誕生

(期間) 2015年5月16日(土)～17日(日)

(会場) 真宗大谷派宗務所

(講師) 脇淵 爾良氏 (三石保育園 主任保育士)

(参加者) 28名

⑥ 支部と共催し全国各地で大乘仏教の精神に基づいた子育て支援及び保育に関する研修を開催した。開催にあたっては「誕生」というテーマ設定のもと研修を行っていただけよう働きかけた。

連区(2): 東北、東海

支部(21): 北海道、奥羽、仙台、三条、高田、富山、高岡、能登、金沢、福井、大垣、岐阜、岡崎、名古屋、三重、大阪、山陽、久留米、長崎、熊本、鹿児島

⑦ 仏教保育研修協賛

(公社) 日本仏教保育協会への協賛

【研修部会】会場: 真宗大谷派宗務所

2014年7月15日、2015年1月8日、2月23日

II-2 資格認定事業

今年度は協会役員の改選に合わせ、2014年12月に開催された保育心理士会集会において保育心理士会の役員選出を行った。

また、2013年度から、2種の有効期限を5年としたことに伴い、1種資格への誘導を促進するため2種養成校との協議会を開催するなど、課題の共有に努めた。2014年度新規養成校：飯田女子短期大学

【保育心理士会会員数】 1種：1813名 2種：341名（2015年6月30日現在）

【保育心理士（2種）養成校】 7校

九州大谷短期大学、京都光華女子大学、同朋大学、名古屋経営短期大学、青森明の星短期大学、飯田女子短期大学、子どもと保育研究所 ぷろほ

(1) 保育心理士養成講座

① 京都会場【会場：大谷大学・真宗大谷派宗務所】

第15期保育心理士養成講座《第1～4、認定式日程》

期間 2014年8月20日（水）～24日（日）受講者：115名

② 九州会場【会場：九州大谷短期大学】

《第1・2日程》 2014年7月5日（土）～6日（日）受講者：30名

《第3日程》 2014年11月16日（日）受講者：42名

《第4・認定式日程》2015年1月31日（土）～2月1日（日）受講者：31名

③ 東京会場【会場：求道会館（東京都文京区）】

《第3・4日程》 2014年7月12日（土）～13日（日）受講者：32名

《認定式日程》 2014年11月15日（土）受講者：24名

《第1・2日程》 2015年5月9日（土）～10日（日）受講者：40名

④ 名古屋会場【会場：同朋大学】

期日	受講者
2014年7月26日（土）	55
11月8日（土）	53
12月6日（土）	53
2015年3月7日（土）	22
4月25日（土）	22
5月23日（土）	17
6月27日（土）	24

(2) 保育心理士フォローアップ講座

保育心理士資格は5年間の有期資格であり、その資格更新のためにフォローアップ講座を開催した。

期日 2014年11月15日（日）

会場：求道会館 講師：牧野桂一氏（筑紫女学園大学教授）

(3) 連区、支部研修会等での単位取得講座、フォローアップ講座の開催

保育心理士養成講座及びフォローアップ講座を全国規模で展開するため、講座開催地域を広げるため、連区、支部とも共催して行った。

【連区・支部研修会】

支部・連区	開催期日・期間	
	養成講座	フォローアップ講座
東北連区		
東海連区		
九州連区		
三条		
岐阜	2015/2/21、5/9	
岡崎		
名古屋		2014/9/6、2015/1/31
日豊		

【エリア】★は年度新規設置エリア

エリア	開催期日・期間	
	養成講座	フォローアップ講座
札幌	2014/8/9-10、11/8-9、12/6	2014/12/9、2015/3/24
仙台	2014/10/5	2014/8/8-10、8/16-17、9/14
岐阜	2015/2/21	2014/9/13
兵庫	2014/7/12、12/13	2014/7/12
神戸		
香川	2015/4/25-26、	2014/8/3、8/29-31、9/28、11/9、12/7、2015/5/10、6/6
大分		2014/10/31、2015/2/3
福岡	2014/7/12、8/2、/9/6、11/8、2015/2/28	2014/7/25
長崎	2014/7/12-13、	2014/7/13、12/13-14、2015/1/31、2/1
熊本	2014/7/27、10/4-5、11/29-30	2014/10/5、11/30、2015/2/6
宮崎		2014/8/10
鹿児島	2015/6/7、2014/11/30	2014/8/10、10/3、12/20
NPOぶろほ		2014/8/8-10、8/16-17、9/14、8/22-24

(4) その他

① 認定に関する諸会議

【保育心理士会集会】第7回保育心理研究会と併催

会場：大谷大学

期日：2014年12月14日（日）

※保育心理士会代表、主幹（新役職）、副代表の選出を行った。

【保育心理士会幹事会】

会場：真宗大谷派宗務所

期日：2014年9月4日（木）

【エリアマネージャー会議】

会場：真宗大谷派宗務所

期日 2014年12月13日（土）

② 保育心理士（2種）養成校との協議会

期日：2015年2月10日（火）

会場：真宗大谷派宗務所

養成校7校中 5校出席

Ⅲ 啓発・広報事業（公益目的事業）

保育者、保護者等子育てにかかわる人、団体等に情報を発信し、子育て支援に取り組んだ。また、当協会の活動を一般社会に公開し、研修事業等への参加を呼び掛けるとともに、子育てや心の課題に関する情報を提供した。

(1) 機関紙等の頒布

① 第1期「こどものうた」制作

2023年にお迎えする宗祖親鸞聖人御誕生850年をお迎えするにあたって、「こどものうた」制作事業を計画し、第1期の歌詞の一般公募を行い、下記の作品のCD製作を行った。

2014年8月にマスタリング作業を完了し、同月末に1,000枚CDが完成し納品された。宗派関係機関、全加盟園に配布され、真宗保育、こどもニュース7で広報を行い、各保育現場での活用に入った。

◆第1期CD「こどものうた」

「この星に生まれたわたし」（作曲：中川ひろたか 作詞：星 知央 歌：陽香）

「いのちのともだち」（作曲：木村雅信 作詞：鶴見美智子 歌：穴澤彩佳）

「笑顔の誕生日」（作曲：萬田一樹 作詞：工藤和久

歌：大谷保育協会京都支部研究委員）

② 月刊誌「真宗保育」を頒布した。

部数 第383～390号：4,380部／第391～394号：4,493部

「巻頭コラム」は、常務理事が担当した。

また、寄稿「子どもたちの今」頁は、乳幼児に関する研究や活動に関わるさまざまな分野の方に協会の活動について趣旨を伝えながら執筆依頼し、課題提起をいただいた。2014年度は東間掬子氏、平原晃宗氏、清水眞砂子氏、藤本芳則氏の各氏に依頼した。また、東日本大震災から4年を迎える被災地の復興への歩みを「震災から復興へ」と題して掲載した（仙台支部長担当）。

③ 「こどもニュース7」第7～9号を発行した。

第7号	2014年8月	「3がつ11にちをわすれない」③
第8号	2014年10月	「こどものうたできました」
第9号	2015年3月	「ダキシメルオモイ」

対象を青少幼年層に広げ、加盟園のみならず、寺院教会の子ども会等での浸透を図る。

④ 機関誌「ほいくしんり」（大谷保育協会編、エイデル研究所発行）を頒布した。

第8号（2015年5月）刊行

(2) **協会ウェブサイト ホームページの運営**

適時情報を掲載した。

(3) **園児絵画展**

子どもたちの絵画を公募し、京都駅ギャラリーや真宗本廟（東本願寺）に展示し、不特定多数の方々にご覧いただくとともに、情操教育の基礎となる仏教（真宗）精神を公開した。

期 間 2014年11月14日（金）～28日（金）

会 場 真宗本廟（東本願寺）および京都駅前公益地下ギャラリー

出 展 全国加盟園園児及び絵画展示場所近隣の幼稚園・保育園等

応募点数 72園 366枚

(4) **東日本大震災への対応**

①「こどもニュース7」第7号「3がつ11にちをわすれない」の内容を通して課題を共有した。

②月刊誌「真宗保育」第389～391号において「震災から復興」と題して東日本大震災から4年を迎える被災地の歩みについて掲載した。

③仙台支部復興支援事業への助成

【保育従事者研修】

（期日）2015年1月24日

（会場）仙台教務所（宮城県仙台市）

（講師）小笠原 育美氏

【保育従事者研修及び親子参加型コンサート】

（期日）2015年6月23日～24日

（会場）専修大学北上福祉教育専門学校（岩手県北上市）

（講師）小笠原 育美氏

(5) **リーフレット等の啓発誌頒布**

保育心理士に関するリーフレットを加盟園及び行政、全国の教諭・保育士養成校に頒布し、「保育心理士」の名称や役割、機能などの周知徹底に努めた。

(6) **その他啓発事業**

①「東本願寺お買い物広場」において各種教材の頒布を行った。また、教材リーフレットを全寺院・教会へ配布した。

②「子どもの森づくり運動」への参加

NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク主催による、子ども達の森づくり運動への協力団体として希望園が参画し、自然保護の意識高揚に努めた。

【広報部会】 会場：真宗大谷派宗務所

期日：2014年11月11日（火）《出版部会と同時開催》

IV 加盟園交流事業（相互扶助等事業）

真宗保育研究会（2015年1月29日～30日）に参加し、保育者養成を行っている関係学校との情報交換を行った。

また、協会の活性化のために加盟園交流研修会の開催等を通じ支部、加盟園との連絡・連携を強化するとともに、真宗大谷派をはじめ関係諸機関との渉外、情報収集を行った。

(1) 人材発掘のための機関設置

人材プール機構の設置

旧「若手フォーラム」は廃止し、この人材登録に一本化した。協会各部より部員の募集を行い、各支部からの数名の応募に伴い、部員就任の調整を行った。（応募数：3支部 4名）

(2) 加盟園交流 研修会

（趣旨）協会やそれぞれの園、地域を取り巻く時代環境の情報を交換する。
また、講演、加盟園訪問などを通して真宗保育理念を確認し共有する。

（期間）2015年2月12日（木）～13日（金）

（会場）難波別院・住道幼稚園（※開催当時園名）

（テーマ）「子ども・子育て支援新制度による園運営～幼保連携型認定こども園への移行とその運営～」

（講師）間野功雄氏（学校法人住道学園理事長※開催当時役職）

（参加者）35名

(3) 全国別院幼保施設長協議会

（趣旨）全国別院関連の幼稚園・保育園の園長・設置者を対象とし、今後の法人運営や子ども子育て関連3法の施行に伴う新制度についての情報提供、意見交換を行う。

（対象）全国別院関係園（25カ園）の園長・設置者

（期日）2014年9月9日（火）

（会場）同朋会館

（講師）古渡一秀氏

（特定非営利活動法人全国認定こども園協会副代表理事）

（参加者）14カ園 14名

(4) 加盟園加入促進

前年度に行った真宗大谷派関係学校及び別院関係園の加盟状況をもとに、未加入の真宗大谷派関係幼稚園、保育園に働きかけ加盟園の増加に努めた。

(5) 真宗大谷派青少幼年センターとの情報交換

「こどものうた」を通じて、真宗大谷派の青少幼年教化との連携に努めた。

(6) その他事業

① 表彰

ア. 保育功労者表彰 (全国真宗保育研修大会時に行う)

イ. 永年勤続表彰 (全国真宗保育研修大会時に行う)

ウ. 感謝状

会員の園職員が退職するときは、各園より報告を受け感謝状を送った。

エ. 祝電・弔電

加盟園が記念行事等を開催した場合は祝電を送る。また、加盟園の設置者・園長などの功労者が逝去された場合は弔電を送るとともに加盟園へ伝達した。

② 入園式・卒園式への祝辞

各加盟園の入園式・卒園式へ理事長名の祝辞を送った。

③ 各園での記念式典への感謝状

園設立周年行事などに際して、園や協会に対してご功績ある方々に協会名で感謝状を送った。

【組織部会】会場：真宗教化センター しんらん交流館

期日：2015年6月10日(水) ※こどものうた第2期募集検討会議

V 管理部門

協会の総務（経理・労務・人事等）を遂行し、組織運営の充実を図り運営の安定と活動を支えるとともに、公益社団法人として公開すべき情報（電子公告）をWEB中心に適時公開した。

2014年6月に作成された加盟園名簿により名簿管理を行った。

(1) 管理業務の遂行

保育教材頒布業務の効率化（特に請求書・領収書発行作業、在庫管理）を図り、販売管理システムを活用した。

(2) 協会IT環境の維持、運営

公益法人として公開すべき情報を電子公告により公開した。（2014年9月）

(3) 常務理事会に関する事項

（期日） 2014年9月29日（月）、2015年1月13日（火）、

(4) 役員会等に関する事項

① 理事会に関する事項

ア.第5回（決算・事業報告）

期 日：2014年8月26日（火）

会 場：宗務所

イ.第6回（役員選出）

期 日：2014年8月27日（水）

会 場：宗務所

ウ.第7回（次年度予算・事業計画）

期 日：2015年5月21日（水）

会 場：宗務所

② 総会

第3回（事業計画、予算報告・事業報告、決算承認・理事、監事選出）

期 日 2014年8月27日（水）

会 場 宗務所

(5) 諸会議に関する事項

① 正副部所長会

（期日）2015年4月22日（水）

② 総務部会に関する事項

（期日）2014年8月19日（水）、12月3日（水）、2015年3月12日（木）

事業報告の附属明細書

該当事項はありません。